

財務諸表に対する注記（法人全体用）

1. 継続事業の前提に関する注記

2. 重要な会計方針

(1) 固定資産の減価償却の方法

- ・建物並びに器具及び備品・・・定額法
- ・所有権移転外ファイナンス・リース取引に係るリース資産
リース期間を耐用年数とし、残存価額を0円とする定額法によっている

(2) 貯蔵品の評価方法・・・最終仕入原価法

(3) 引当金の計上基準

- ・退職給付引当金・・・一般財団法人埼玉県社会福祉事業共助会の基準により計算した額を計上している。
- ・賞与引当金・・・職員に支給する賞与のうち、当該会計年度の負担に属する額を見積り、賞与引当金として計上する。ただし、重要性が乏しいと認められる場合には、これを計上しないことができる。

3. 重要な会計方針の変更

4. 法人で採用する退職給付制度

- ・社会福祉施設職員退職手当共済法に定める給付制度及び一般財団法人埼玉県社会福祉事業共助会に定める給付制度を採用している。

5. 法人が作成する財務諸表等と拠点区分、サービス区分

- ・当法人の作成する財務諸表は以下のとおりとなっている。
 - (1) 法人全体の財務諸表（第1号の1様式、第2号の1様式、第3号の1様式）
 - (2) 事業区分別内訳表（第1号の2様式、第2号の2様式、第3号の2様式）
 - (3) 社会福祉事業における拠点区分別内訳表（第1号の3様式、第2号の3様式、第3号の3様式）
 - (4) 収益事業における拠点区分別内訳表。当法人では収益事業を行っていないため、作成していない。
 - (5) 公益事業における拠点区分別内訳表。当法人では拠点区分が一つのため、作成していない。
 - (6) 各拠点区分におけるサービス区分の内容
 - ア 法人本部拠点区分（社会福祉事業）
「法人本部」

- イ みんなのさと拠点区分（社会福祉事業）
 - 「障害者支援施設みんなのさと生活介護」
 - 「障害者支援施設みんなのさと入所支援」
 - 「障害者支援施設みんなのさと就労移行支援」
 - 「障害者支援施設みんなのさと就労継続B型」
 - 「障害者支援施設みんなのさと短期入所」
 - 「障害者支援施設みんなのさと生活訓練」
- ウ 川越いもの子作業所拠点区分（社会福祉事業）
 - 「障害福祉サービス事業川越いもの子作業所生活介護」
 - 「障害福祉サービス事業川越いもの子作業所就労継続B型」
- エ 地域生活支援拠点事業拠点区分（社会福祉事業）
 - 「地域生活支援拠点事業」
- オ 第2川越いもの子作業所拠点区分（社会福祉事業）
 - 「障害福祉サービス事業第2川越いもの子作業所生活介護」
 - 「障害福祉サービス事業第2川越いもの子作業所就労継続B型」
- カ 第3川越いもの子作業所拠点区分（社会福祉事業）
 - 「障害福祉サービス事業第3川越いもの子作業所生活介護」
 - 「障害福祉サービス事業第3川越いもの子作業所就労継続B型」
- キ カフェ&ベーカリーどんなときも拠点区分（社会福祉事業）
 - 「障害福祉サービス事業カフェ&ベーカリーどんなときも就労継続A型」
- ク 第4川越いもの子作業所拠点区分（社会福祉事業）
 - 「障害福祉サービス事業第4川越いもの子作業所生活介護」
 - 「障害福祉サービス事業第4川越いもの子作業所就労継続B型」
- ケ ほくほくハウス拠点区分（社会福祉事業）
 - 「共同生活援助」
- コ 障害者地域生活支援センターほがらか拠点区分（社会福祉事業）
 - 「居宅介護」
- サ 障害者相談支援センターのびらか拠点区分（社会福祉事業）
 - 「相談支援」
- シ 障害者地域生活支援センターほがらか拠点区分（公益事業）
 - 「川越市障害児（者）生活サポート事業」

6. 基本財産の増減の内容及び金額

基本財産の増減の内容及び金額は以下のとおりである。

(単位：円)

基本財産の種類	前期末残高	当期増加額	当期減少額	当期末残高
土地	28,746,435	0	0	28,746,435

建物	886,582,735	0	30,449,537	856,133,998
定期預金	1,000,000	0	0	1,000,000
合計	916,329,170	0	30,449,537	885,879,633

7. 会計基準第3章第4（4）及び（6）の規定による基本金または国庫補助金等特別積立金の取崩し

- ・該当なし

8. 担保に供している資産

担保に供されている資産は以下のとおりである。

・土地（基本財産）川越いもの子作業所敷地（川越市笠幡 1410 343.00 m ² ）	1,401,864 円
・建物（基本財産）ほくほくハウス建物（川越市小仙波 1-11-15 160.55 m ² ）	29,801,939 円
計	31,203,803 円

担保している債務の種類および金額は以下のとおりである。

・設備資金借入金 福祉医療機構（川越いもの子作業所建設資金）	18,600,000 円
・設備資金借入金 福祉医療機構（第4川越いもの子作業所建設資金）	57,024,000 円
・設備資金借入金 福祉医療機構（ほくほくハウス改修資金）	2,640,000 円
・設備資金借入金 福祉医療機構（ほくほくハウス改修資金）	10,500,000 円
計	88,764,000 円

9. 固定資産の取得価額、減価償却累計額及び当期末残高

固定資産の取得価額、減価償却累計額及び、当期末残高は以下のとおりである。

（単位：円）

	取得価格	減価償却累計額	当期末残高
土地（基本財産）	28,746,435	0	28,746,435
建物（基本財産）	1,272,821,812	416,688,614	856,133,198
定期預金（基本財産）	1,000,000	0	1,000,000
土地	9,728,486	0	9,728,486
建物	251,879,327	228,281,113	23,598,214
構築物	10,171,950	3,036,642	7,135,308
機械及び装置	80,330,740	41,491,275	38,839,465
車両運搬具	46,875,917	39,486,873	7,389,044
器具及び備品	77,941,459	60,061,087	17,880,372
リース資産	2,599,776	2,599,775	1

権利	5,805,814	875,419	4,930,395
退職給与引当金資産	65,468,140	0	65,468,140
人件費積立資産	29,290,357	0	29,290,357
修繕費積立資産	42,400,000	0	42,400,000
備品等購入積立資産	1,770,000	0	1,770,000
設備整備積立資産	8,000,000	0	8,000,000
自動車リサイクル預託金	88,980	0	88,980
敷金	2,083,000	0	2,083,000
その他の固定資産	0	0	0
合計	1,937,002,193	792,520,798	1,144,481,395

1 0. 債権額、徴収不能引当金の当期末残高、債権の当期末残高

- ・徴収不能引当金は計上していない

1 1. 満期保有目的の債券の内訳並びに帳簿価額、時価及び評価損益

- ・該当なし

1 2. 関連当事者との取引の内容

- ・該当なし

1 3. 重要な偶発債務

- ・該当なし

1 4. 重要な後発事象

- ・該当なし

1 5. 合併または事業の譲渡若しくは事業の譲受け

- ・該当なし

1 6. その他社会福祉法人の資産収支及び純資産増減の状況並びに資産、負債及び純資産の状態を明らかにするために必要な事項

・該当なし